



Your dreams. Woven together.

# 2019年6月期 第1四半期 決算説明資料

---

2018年11月13日

(証券コード:7747 東証一部、名証一部)



## 2019年6月期(1Q累計)決算のポイント-1

売上高は13,722百万円 <前年同期比 +9.2%>

～外部要因(償還価格下落)の影響あるも

メディカル事業の海外売上高を中心に堅調に推移し増加～

### ■ メディカル事業 ～主に海外市場における末端需要が堅調、且つ特需により大幅増加～

#### 国内

- PTCAガイドワイヤーは、横ばいにて推移
- PTCAバルーンカテーテルは、ノンコンタイプ「NC Kamui」が牽引し需要増加
- 検査用ガイドワイヤー「Silverway」の段階的な施設拡大により増加
- 非循環器系分野は、脳血管系領域において増加
- 医療償還価格の下落(△288百万円)

#### 海外

- 米国にて、PTCAガイドワイヤーの直接販売を開始(2018年7月～)、2018年末まではアボット社と併売。
- 循環器系領域の貫通カテーテルが米国・欧州中近東・中国・アジアにおいて好調に推移
- 末端需要の増加に加え、欧州中近東・中国・アジアにおいて他社供給不安に伴う特需による増加あり

### ■ デバイス事業 ～産業部材取引が減少するも、医療部材取引が好調により横ばい～

- ◆ 医療部材は、国内向け消化器用部材及び米国向けの循環器系検査用カテーテル部材が好調
- ◆ 産業部材は、自動車市場関連取引が減少



## 2019年6月期(1Q累計)決算のポイント-2

営業利益は営業関係費用などが増加するも、  
売上高の増加や売上総利益率の上昇に伴い大幅増益

- **売上総利益は9,919百万円 <前年同期比 +13.9% >**
  - 好調な受注と生産性の向上及び未実現利益の影響などによる売上総利益率の改善
- **営業利益は4,749百万円 <前年同期比 +11.8% >**
  - 米国市場を中心とした販売・マーケティング強化費用の増加
  - RetroVascular, Inc.の株式取得に伴うのれん費用の発生
- **経常利益は4,857百万円 <前年同期比 +13.1% >**
  - 為替差益の増加(前年同期比+114百万円)
- **親会社株主に帰属する四半期純利益は3,924百万円 <前年同期比 +27.7% >**
  - 段階取得に係る差益の計上(400百万円)

為替 (単位:円)	US\$	EURO	中国	BAHT
2019年6月期 1Q累計	111.46	129.59	16.37	3.38
2018年6月期 1Q累計	111.04	130.42	16.64	3.33



## 決算ハイライト

	2018年6月期 1Q実績		2019年6月期 1Q実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	12,568	100.0	13,722	100.0	+1,153	+9.2
売上総利益	8,708	69.3	9,919	72.3	+1,210	+13.9
営業利益	4,249	33.8	4,749	34.6	+499	+11.8
経常利益	4,295	34.2	4,857	35.4	+562	+13.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,073	24.5	3,924	28.6	+850	+27.7
EPS *	23.82円	-	30.37円	-	+6.55	+27.5

\* :EPSにつきましては、2018年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しているため、前期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、株式分割後の数値を記載しております。



## セグメント別売上高

	2018年6月期 1Q実績		2019年6月期 1Q実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	10,311	82.0	11,465	83.6	+1,153	+11.2
デバイス事業	2,256	18.0	2,257	16.4	+0	+0.0
合計	12,568	100.0	13,722	100.0	+1,153	+9.2

(参考)

医療機器分野	11,128	88.5	12,365	90.1	+1,236	+11.1
産業機器分野	1,440	11.5	1,357	9.9	△83	△5.8

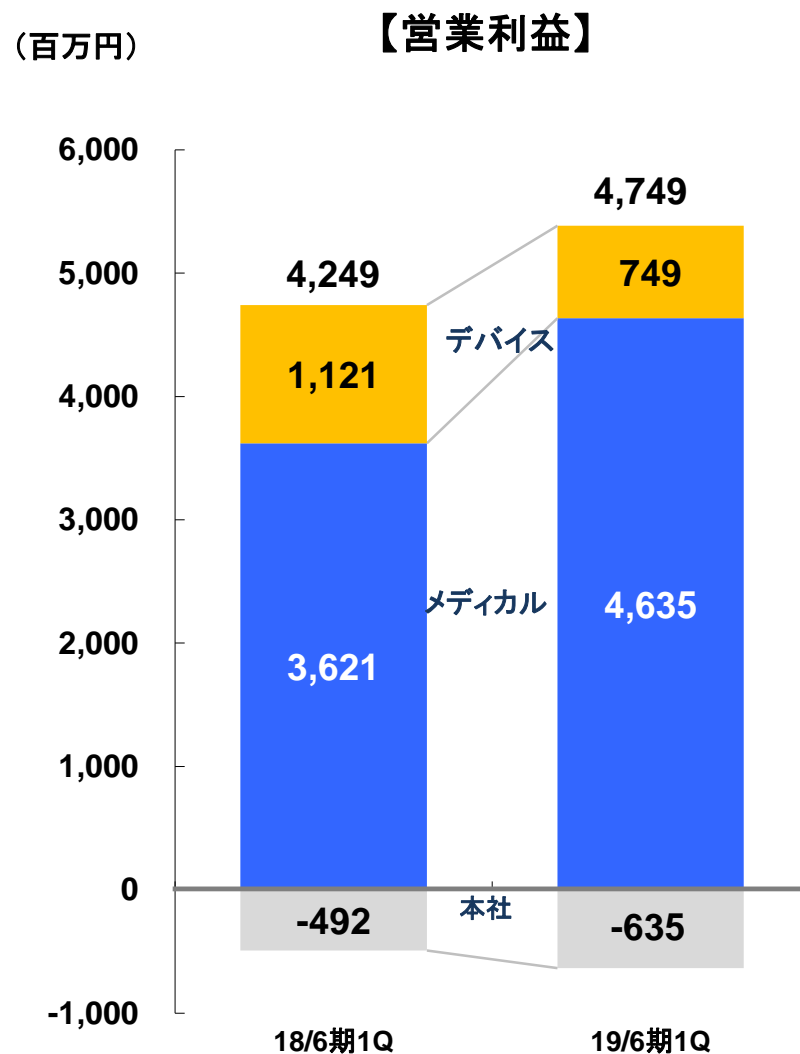
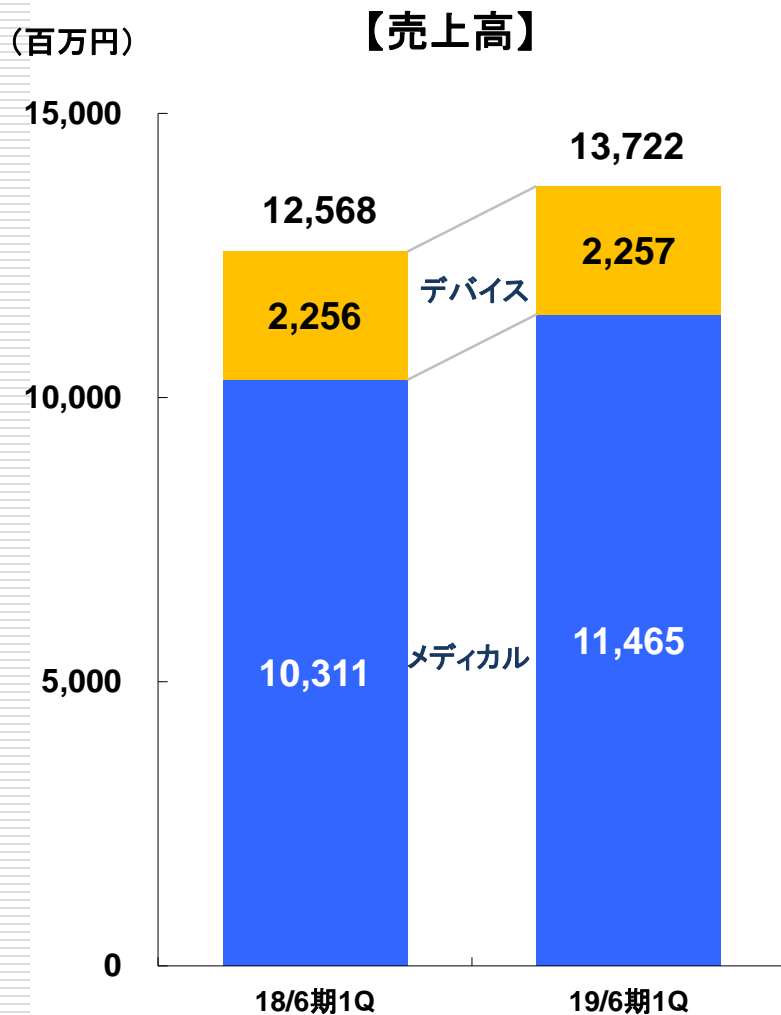


## セグメント別営業利益

	2018年6月期 1Q実績		2019年6月期 1Q実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	3,621	76.4	4,635	86.1	+1,014	+28.0
デバイス事業	1,121	23.6	749	13.9	△371	△33.1
計	4,742	100.0	5,385	100.0	+642	+13.6
消去・全社	△492	-	△635	-	△143	+29.1
合計	4,249	-	4,749	-	+499	+11.8
(ご参考) デバイス事業 セグメント間売上高	1,033	-	705	-	△328	△31.8



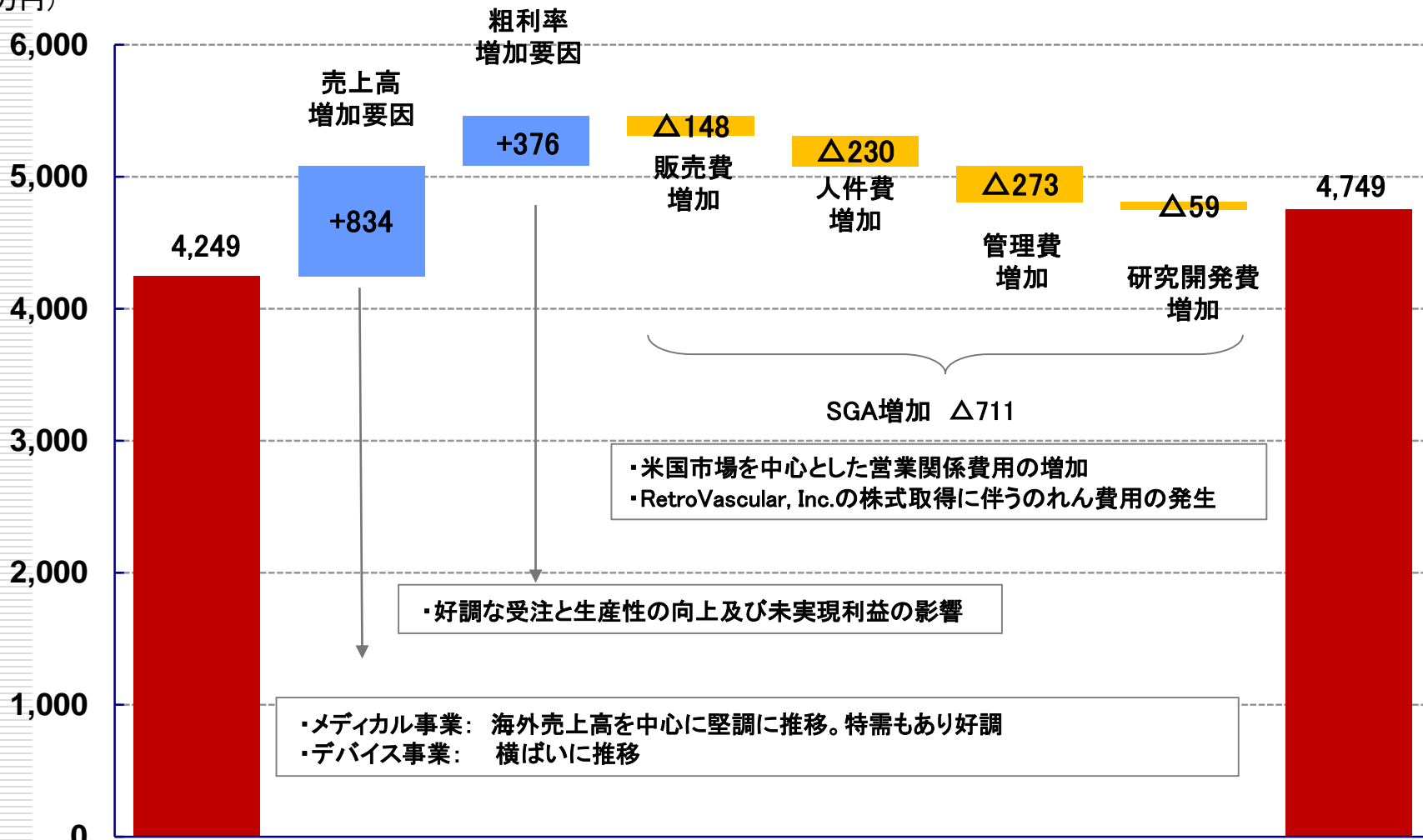
## セグメント別の収益状況





# 営業利益増減要因分析-1 (為替の影響を含む)

(百万円)



SGA増加 △711

- ・米国市場を中心とした営業関係費用の増加
- ・RetroVascular, Inc.の株式取得に伴うのれん費用の発生

・好調な受注と生産性の向上及び未実現利益の影響

・メディカル事業： 海外売上高を中心に堅調に推移。特需もあり好調  
 ・デバイス事業： 横ばいに推移

18/6期1Q  
営業利益

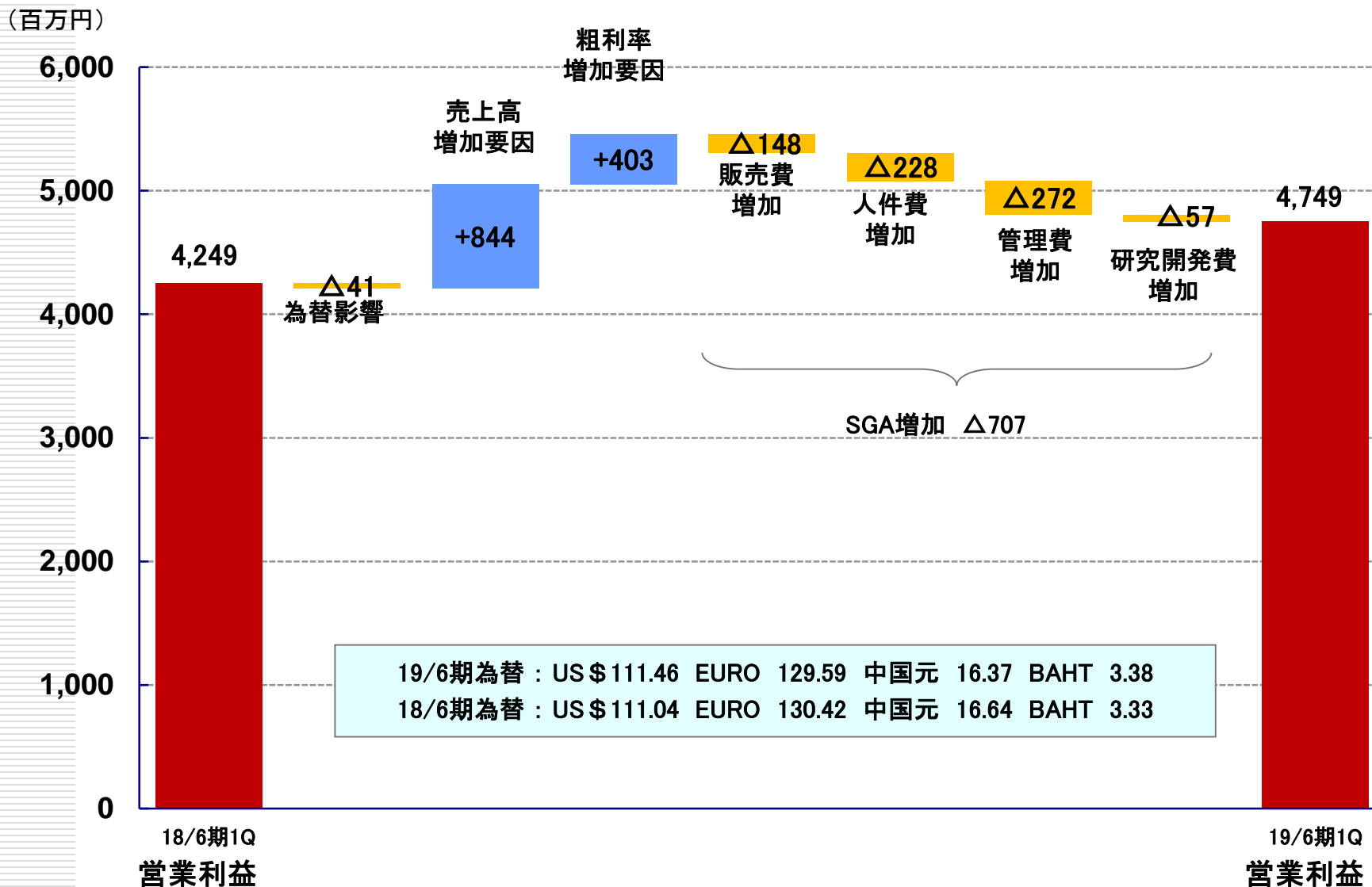
19/6期為替： US \$ 111.46 EURO 129.59 中国元 16.37 BAHT 3.38  
 18/6期為替： US \$ 111.04 EURO 130.42 中国元 16.64 BAHT 3.33

19/6期1Q  
営業利益





# 営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)

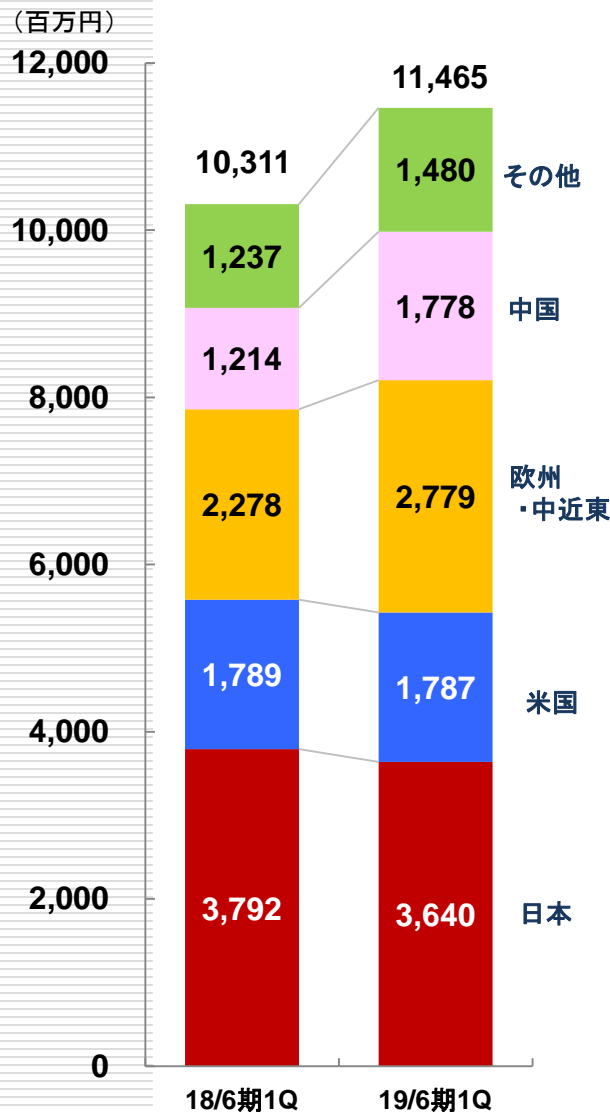




# 各事業の状況



## メディカル事業の状況(地域別-1)



### 【売上高(前年同期比)】

#### ■ 日本: 医療償還価格下落による影響(△288百万円)あるも既存製品の持続的成長により数量増加

- PTCAガイドワイヤー: 数量は横ばいにて推移
- PTCAバルーンカテーテル: 「NC Kamui」が伸張し需要増加
- 検査用ガイドワイヤー: 「Silverway」が段階的な施設拡大により増加
- 非循環器系分野: 脳血管系領域において増加

#### ■ 海外: 販路改革の推進、特需もあり大幅増加

- <米国>PTCAガイドワイヤー: 2018年7月より直接販売を開始、12月まで併売  
貫通カテーテル・ペリフェラルガイドワイヤー: 直接販売による増加
- <欧州・中近東> PTCAガイドワイヤー: 市場シェア拡大による増加  
貫通カテーテル: 「Caravel」を中心に好調、一部特需あり
- <中国> PTCAガイドワイヤー・貫通カテーテル「Corsair」:  
複数代理店制への移行強化による増加、一部特需あり
- <その他> PTCAガイドワイヤー:  
主にアジアでの市場拡大に伴い好調に推移、一部特需あり

### 【営業利益】

- 研究開発費及び営業関係費用の投下あるものの売上高の増加や売上総利益率の上昇により増益



## メディカル事業の状況(地域別-2)

(単位:百万円)

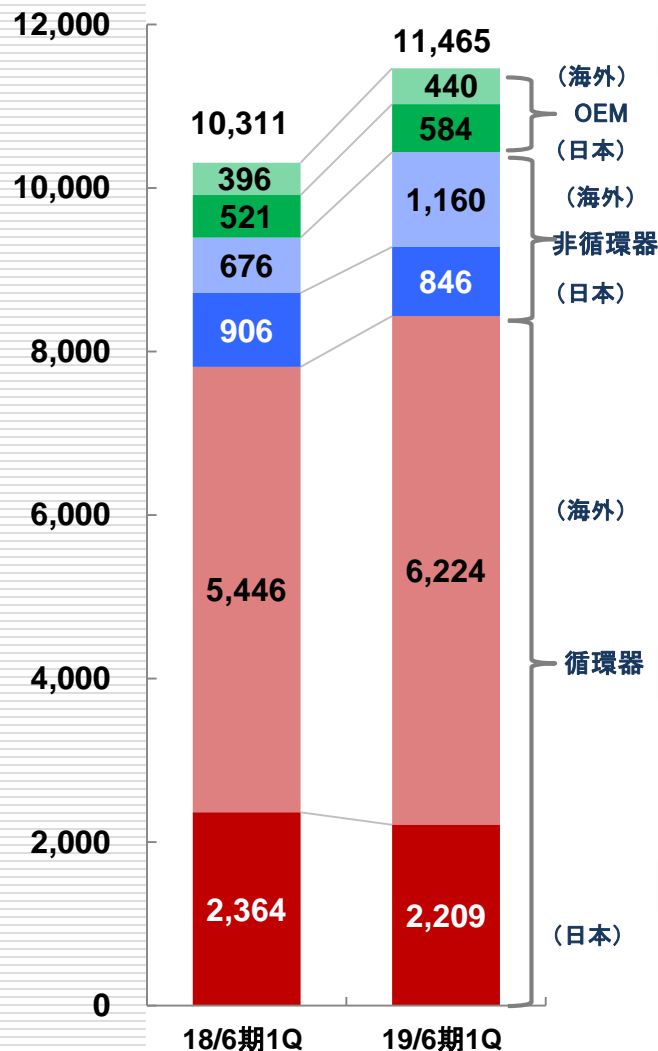
		2018/6期 1Q	2019/6期 1Q	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート (円)	ドル	111.04	111.46	+0.42	+0.4
	ユーロ	130.42	129.59	△0.83	△0.6
	中国元	16.64	16.37	△0.27	△1.6
売上高合計		10,311	11,465	+1,153	+11.2
日本		3,792	3,640	△152	△4.0
海外		6,519	7,825	+1,306	+20.0
米国		1,789	1,787	△2	△0.1
欧州・中近東		2,278	2,779	+501	+22.0
中国		1,214	1,778	+563	+46.4
その他		1,237	1,480	+243	+19.7
営業利益		3,621	4,635	+1,014	+28.0



# メディカル事業の状況(患部領域別-1)

## 【売上高(前年同期比)】

(百万円)



### 循環器

- 日本: 医療償還価格の下落影響あるも堅調に推移
  - PTCAガイドワイヤー: 数量は横ばいにて推移
  - PTCAバルーンカテーテル: 「NC Kamui」が伸張し、需要が増加
  - 検査用ガイドワイヤー: 「Silverway」が段階的な施設拡大により増加
- 海外: PTCAガイドワイヤー及び貫通カテーテルを中心として好調に推移
  - PTCAガイドワイヤー: 米国以外の地域は好調に推移、一部特需あり  
米国は2018年7月より直接販売開始、12月まで併売
  - 貫通カテーテル: 米国・欧州中近東・中国にて好調に推移、一部特需あり

### 非循環器

- 国内: 脳血管領域において好調に推移
- 海外: 末梢・腹部・脳血管系領域の全てにおいて好調に推移

### OEM

- 国内: 消化器用や末梢血管用ワイヤーなどの取引の増加
- 海外: 循環器系検査用の取引の増加



## メディカル事業の状況(患部領域別-2)

		2018/6期 1Q	2019/6期 1Q	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	111.04	111.46	+0.42	+0.4
	ユーロ	130.42	129.59	△0.83	△0.6
	中国元	16.64	16.37	△0.27	△1.6
売上高合計		10,311	11,465	+1,153	+11.2
	日本	3,792	3,640	△152	△4.0
	海外	6,519	7,825	+1,306	+20.0
循環器		7,810	8,433	+622	+8.0
	日本	2,364	2,209	△154	△6.5
	海外	5,446	6,224	+777	+14.3
非循環器		1,582	2,006	+424	+26.8
	日本	906	846	△60	△6.7
	海外	676	1,160	+484	+71.7
OEM		918	1,025	+106	+11.6
	日本	521	584	+62	+12.0
	海外	396	440	+44	+11.1

(単位:百万円)



# デバイス事業の状況-1

(百万円)

2,500

2,000

1,500

1,000

500

0

2,256

2,257

592

631

223

268

835

801

604

555

18/6期1Q

19/6期1Q

## 【売上高(前年同期比)】

### 医療部材

- 日本: 消化器関連部材、内視鏡関連部材の増加
- 海外: 米国向けの末梢血管系治療用カテーテル部材の減少  
米国向けの循環器系検査用カテーテル部材の増加

### 産業部材

- 日本: 自動車関連取引の減少
- 海外: 自動車・OA機器関連取引の減少

## 【営業利益】

- セグメント間取引の減少により減益

(海外)

医療部材

(日本)

(海外)

産業部材

(日本)



## デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)

		2018/6期 1Q	2019/6期 1Q	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート (円)	ドル	111.04	111.46	+0.42	+0.4
売上高合計		2,256	2,257	+0	+0.0
	日本	828	824	△4	△0.5
	海外	1,428	1,432	+4	+0.3
医療部材		816	899	+83	+10.2
	日本	223	268	+44	+20.0
	海外	592	631	+38	+6.5
産業部材		1,440	1,357	△83	△5.8
	日本	604	555	△49	△8.1
	海外	835	801	△34	△4.1
営業利益		1,121	749	△371	△33.1
(ご参考) セグメント間売上高		1,033	705	△328	△31.8





## 損益の状況

	2018年6月期 1Q実績		2019年6月期 1Q実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	12,568	100.0	13,722	100.0	+1,153	・メディカル事業の海外中心に好調に推移 ・競合他社の供給不安による特需影響あり
売上原価	3,859	30.7	3,803	27.7	△56	
売上総利益	8,708	69.3	9,919	72.3	+1,210	・好調な受注と生産性の向上などによる増加
販管費	4,458	35.5	5,170	37.7	+711	・営業関係費用が増加
営業利益	4,249	33.8	4,749	34.6	+499	
営業外収益	66	0.5	177	1.3	+111	・為替差益の増加
営業外費用	20	0.2	68	0.5	+48	
経常利益	4,295	34.2	4,857	35.4	+562	
特別利益	0	0.0	400	2.9	+400	・段階取得に係る差益の計上
特別損失	-	0.0	-	0.0	-	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,073	24.5	3,924	28.6	+850	
包括利益	3,582	28.5	4,498	32.8	+915	・為替換算調整勘定の増加 +470 ・その他有価証券評価差額金 △404



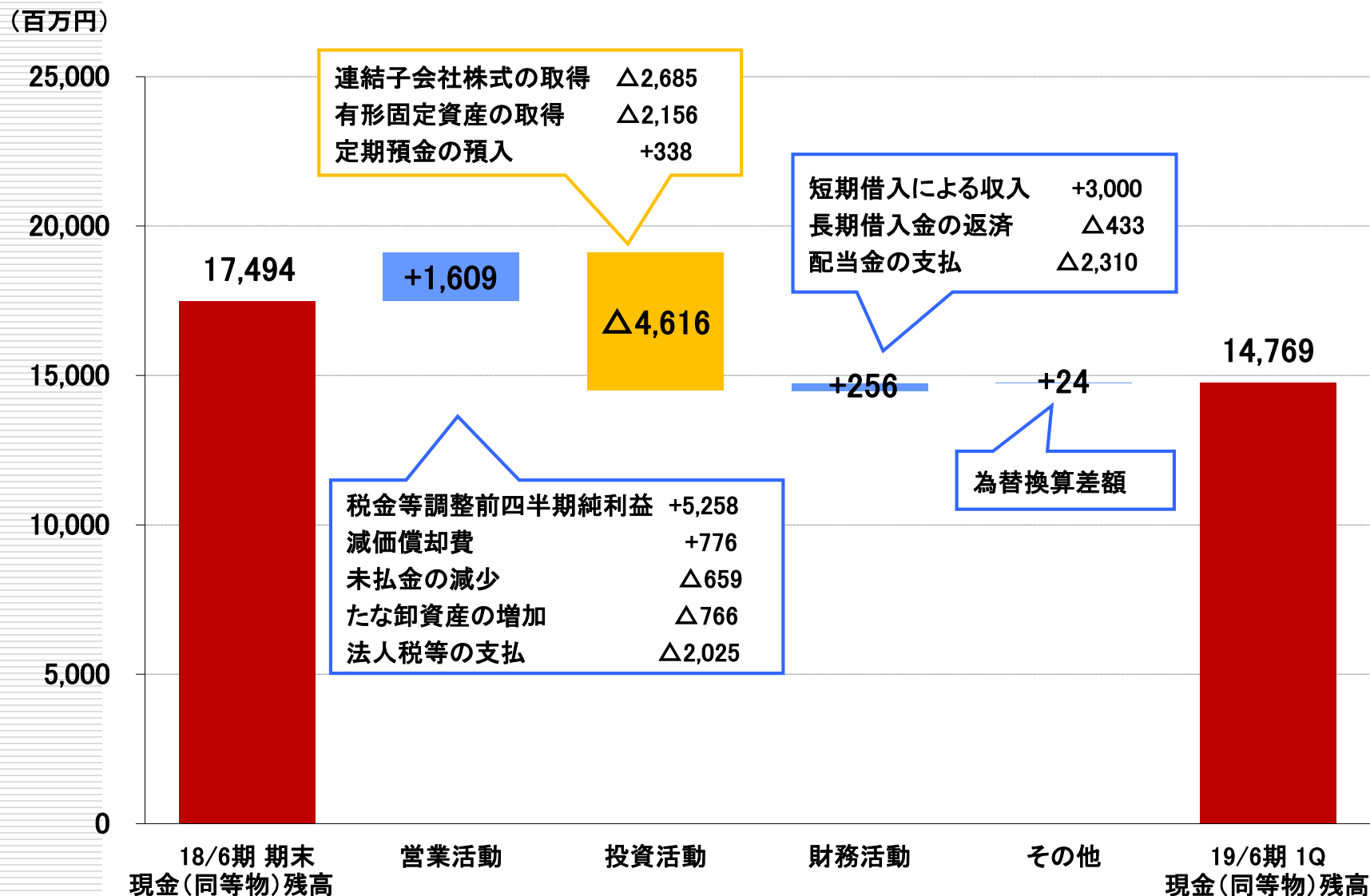
## ご参考：財務の状況

		2018年6月期 実績		2019年6月期 1Q実績				
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因	
資産	流動資産	42,056	58.3	40,589	53.8	△1,466	現金及び預金 売上債権 棚卸資産	△2,990 +454 +1,141
	固定資産	30,048	41.7	34,805	46.2	+4,756	有形固定資産 のれん	+1,933 +2,930
資産合計		72,104	100.0	75,394	100.0	+3,290		
負債	流動負債	12,392	17.2	13,806	18.3	+1,413	短期借入金 未払法人税等	+2,796 △721
	固定負債	6,112	8.5	5,969	7.9	△142	長期借入金	△205
負債合計		18,505	25.7	19,776	26.2	+1,271		
純資産合計		53,599	74.3	55,618	73.8	+2,018	利益剰余金	+1,413
負債・純資産合計		72,104	100.0	75,394	100.0	+3,290		

\*：「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を2019年6月期当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年6月期については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。



## ご参考：キャッシュ・フローの状況





## 本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。  
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

### 【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

朝日インテック株式会社 経営戦略室

TEL 052-768-1218 (Direct)

URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>